

第10章 自転車利用台数の将来目標値

10-1 自転車利用台数将来目標値設定の目的

重点路線と位置づけている海中道路の年間自転車利用台数の推計を行い、うるま市自転車ネットワーク計画策定後の自転車利用台数の将来目標値（概ね10年後）を定め、実現のために早期の自転車空間整備を図り、観光振興及び自転車利用環境の向上を目的とする。

10-2 海中道路周辺の自転車利用台数と将来目標値

10-2-1 現況の自転車利用台数（年間）

うるま市海中道路周辺の自転車利用台数を表10-1に示す。

表 10-1 海中道路周辺の年間自転車利用台数（現況）

名称	台数	備考
美ら島 Century Run	1,000	美ら島センチュリーコース（160km） エントリー者数
レンタサイクル	468	うるま市観光物産協会 288台（実績） 民間事業者 180台（実績）
ポタリング	120	10×12 ツアー
サイクリングツアー	-	現状なし
自転車競技団体による合宿	50	10名×5日×1回=50名 1団体（実績）
市主催サイクリング大会	-	現状なし
あやはしトライアスロン大会	500	エントリー者数
サイクリング（個人）	23,168	実測値より推計
年間合計（台）	25,306	
日当たり（台）	69	

10-2-2 将来の自転車利用台数（年間）

うるま市海中道路周辺における自転車ネットワーク整備後の自転車利用台数目標値を表10-2に示す。

表 10-2 海中道路周辺の年間自転車利用台数（将来）

名称	台数	備考
美ら島 Century Run	1,000	現状維持
レンタサイクル	1,000	2倍程度増加
ポタリング	240	10×24 ツアー 2倍増加
サイクリングツアー	500	10 ツアー（50名規模）
自転車競技団体による合宿	250	10名×5日×1回=50名 5団体
市主催サイクリング大会	500	1開催（エントリー者数：500名） （仮）美ら島街道サイクリング大会
あやはしトライアスロン大会	500	現状維持
サイクリング（個人）	27,900	1.2倍増加
年間合計（台）	31,890	←1.3倍増加（目標）
日当たり（台）	87	

10-2-3 年間自転車利用台数の算出方法

年間自転車利用台数（現況）において利用したサイクリング（個人）の台数は以下の数式を用いて算出を行った。

$$\text{平日利用台数（台/日）} \times \text{対象平日日数（日）} + \text{休日利用台数（台/日）} \times \text{対象休日日数（日）} = \text{年間利用台数（台）}$$

表 10-3 参考データ

実測値（12時間観測）			
調査日		自転車台数	
H30.7.19(木)晴		62	
H30.7.15(日)晴		199	
年間降水日数（那覇）※0.5mm以上の降水			
年度		降水日数	
H25		146	
H26		151	
H27		119	
H28		172	
H29		142	
平均（5ヶ年）		146	
年間対象日数			
種別	日数 α	降水日数 β	対象日数 $\Delta = \alpha - \beta$
平日	248	99	149
休日（土・日・祝・祭）	117	47	70
年間台数（推計）			
種別	実測値 （台/日）d	対象日数 （日）e	年間台数 f=d×e
平日	62	149	9,238
休日（土・日・祝・祭）	199	70	13,930
合計			23,168

※ 実測値（12時間）の台数であり、観測時間外の台数は含まれない。

※ 0.5mm以上降水のあった日の台数は含まれない。